

なとセン 入居団体紹介



総合型地域スポーツクラブ
BODY JUMP
一般社団法人ボディジャンプ



親子で健康づくり実践

一般社団法人ボディジャンプ（以下「BJ」という）は、10月尚絅学院大学ゆりが丘キャンパスにて、尚絅学院大学連携復興支援講座として、～親子カラダづくり教室～総合型地域スポーツクラブ「絆・KIZUNA」出張特別講座を行いました。

この講座は、カラダの使い方＆動かし方のコツを“親子と一緒に”遊びをとおして体感します。20年後も親子が心身ともに健康であるように、楽しみながらカラダの土台づくりを行う内容です。

運動性がある日常生活を推奨する西間木代表・阿久津インストラクターの掛け声や音楽に合わせて体操します。参加者は、始めは硬い表情でしたが帰る頃には心も体もほぐれて見違えるように変化します。「次回も必ず参加する！」「帰ったら家で子供と、もう一度やってみる」などの声も聞かれ、同講座を主催した尚絅学院大学連携交流課佐々木真理課長も「始まる前はいろいろ心配もしましたが、やってみて本当に良かった！」と喜びを語ってくれました。

心身ともに元気になれる場所づくり

BJ代表の西間木さんは名取市で生まれ、小さい頃から活発でマラソン・ミニバスケット・水泳などをやってきました。インストラクターになったきっかけは、結婚を期に群馬県に引っ越し、会社員を辞めることになったので何か資格を取ろうと考え、様々な資格の中で体を動かすフィットネスインストラクターの資格を5ヶ月かけて

取得し、大人中心の活動を始めます。しかし、子供が生まれたことで子供用インストラクターの資格も取得したところ、保育施設や親子での運動教室の要請も増えました。保育施設からは法人との契約を求められ、H27年7月に「一般社団法人ボディジャンプ」を設立しました。一人では難しかったスケジュールも対応可能になり活動の幅が大きく広がりました。

西間木代表は、自分達の拠点（運動施設）を早く作り、そこが「心身ともに元気になれる場所」となるようにしたいと力強くBJの抱負を語りました。

サポートインストラクター募集中

BJは、地域の乳幼児から中高年すべての人々が、心身ともに元気で健康であることを目的に、スポーツ文化の復興、スポーツの普及に関する事業に取り組み、健康のために体を動かさなくてはと感じている方のきっかけづくり、また地域のコミュニティづくりを目的に活動しており、身体を動かすことが好きな方、お子さんが好きな方、たくさんの人と笑顔の時間を共有してくれる方を、個人・団体問わず募集しております。



連絡先

総合型地域スポーツクラブボディジャンプ
一般社団法人ボディジャンプ
〒981-1232 名取市大手町五丁目6-1
名取市市民活動支援センター貸事務室F
TEL: 090-1377-5194
E-mail: info@body-jump.com
代表理事 西間木 由美（にしまぎ ゆみ）
インストラクター 13名（西間木代表含む）